

第26回

春の縄文野焼き祭り

いのち萌える山、ようこそ縄文の郷へ！

2018年4月29日(日) (雨天時30日)

【時間】午前9:00～午後4:00

【会場】猪風来美術館前広場

入場無料 (駐車場あり)

●女たちの縄文野焼き

陶芸教室生らの作品の野焼きとともに、縄文のスピリットに魅せられた女性たちが縄文野焼きを実践！

●縄文体験コーナー

縄文土器で煮炊きをしよう!
土偶や勾玉をつくろう!

●販売コーナー

昼食・飲み物など販売いたします

 猪風来美術館
新見市法曾陶芸館

第26回 春の縄文野焼き祭り

縄文体験コーナー

● 縄文土器で煮炊きをしよう!

土器を炉にすえて野菜や山のキノコをたっぷり入れた熱々の汁はまさに縄文の味。みんなで薪をくべて、大地の味わいを堪能しよう!

☆ (12時頃~/無料)



● 石でまが玉をつくろう!

まが玉は生命の根源のかたち。しあわせを祈り魔を祓う力が宿っています。

☆ (随時/黒・ピンク・白各500円)

● 粘土でつくろう!

縄文粘土でちいさな土器・土偶やオブジェを作つてみよう。縄目文様を入れると縄文の魂が宿ります!

☆ (随時/300円)



● 壱穴式住居《縄文 大地の気場庵》

1年がかりでのべ230人の方々のご協力のもと完成した壹穴式住居。中で炉をかこんで座り『大地の子宮』に抱かれるような悠久の時の流れを感じてください。

女たちの縄文野焼き

縄文土器は命を抱くうつわ。生きるために他の生命をいただき、煮炊きして家族の糧にする大切な器。縄文文様には大地に命が満ち溢れるようにという祈りが込められています。縄文のスピリットに魅せられた女性たちが土器を作り縄文野焼きを実践します。



販売コーナー

地元の法曾焼同好会が、昼食やお飲み物、法曾焼茶碗や法曾茶を販売いたします。どうぞご利用ください。



館内案内

館内では常設展のほか、企画展『いのちの原郷～洞窟の心～』むらかみよしだタベストリー展を開催しております。この機会にぜひご観覧ください。(観覧料が必要です)

● 縄文野焼き祭りとは?

大地から天に開かれた窯のない野炉で、太陽と風と火の力によって土器・土偶を焼き上げる『縄文野焼き』は、大地に抱かれて生きる縄文スピリットの真髄そのもの。陶芸教室生や法曾焼同好会員らの作品をスタッフ・協力者たち皆で焼き上げます。たちのぼる炎の中で土にあらたな命が宿る瞬間を体感することができます。



■日時 2018年4月29日(日)AM9時~PM4時(雨天時30日)

■会場 猪風来美術館前広場(駐車場あり)

入場無料(館内は観覧料が必要です)

■主催 猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)・法曾焼同好会

■お問い合わせ先 猪風来美術館 TEL/FAX 0867-75-2444

〒719-2552 岡山県新見市法曾 609